

— ユーザーが行うクレーンの残留リスクと保護方策 —

「クレーン等災害防止研修会」開催のご案内

主催 (一社) 日本クレーン協会 東海支部
クレーン製造整備部会

平成 26 年には愛知県下でクレーン等による死亡災害が 9 名と大幅に増加し、憂慮すべき事態となっていることから、愛知労働局では“クレーン等による重大災害防止”を重点項目として取り組んでいるところです。

クレーン等作業を安全に進めるためには、安全管理体制の整備に始まり、適切なリスクアセスメント等の実施と残留リスクへの的確な保護方策が重要となっています。

クレーン製造整備部会では、数年に亘ってクレーンのメーカー団体としてリスクアセスメント等に取り組み、昨年「クレーンの残留リスク通知情報」のモデルを作成し、これら内容について技術研修会を実施しました。今回は、その後に続くユーザーが行う『残留リスクと保護方策』をテーマに、以下の内容により研修会を開催することといたしました。

クレーンの管理者等の皆さんには、この機会に是非とも参加していただき、災害防止に資せられますようお願い方々ご案内いたします。

記

1. 日 時：平成 28 年 3 月 4 日 (金) 13 時 30 分～16 時 30 分
2. 会 場：(一社)日本クレーン協会 半田教習センター (定員 60 名)
半田市住吉町 3-1 5 5 Tel0569-32-2600
3. 内 容：(1) 安全管理の基本的考え方と必要な法令措置を探る
(2) 指差し呼称の課題と効果的実践についての考察

13 時 30 分～14 時 30 分

講師 一般社団法人 日本クレーン協会東海支部
専務理事 増田 稔久

(3) 残留リスクと安全管理

～機械ユーザーのリスク管理責任～

14 時 45 分～16 時 30 分

講師 セイフティクラフト 代表

水野 恒夫 先生

4. 参加費：2,000 円

5. 申込方法：下記申込書に所定事項記入の上、(一社) 日本クレーン協会東海支部(名古屋市中区丸の内 2-2-15 Tel052-231-3219)まで F A X にてお申し込み下さい。

受講票と請求書を郵送いたします。

会費振込先：(一社) 日本クレーン協会 東海支部

三菱東京 U F J 銀行 天津町支店 普通 3 9 2 7 3 8 6

FAX 052-231-3219

「クレーン等災害防止研修会」申込書

参加費 名分 合計 円を添えて申し込みます。

事業場名		所在地	
参加者氏名		参加者氏名	
参加者氏名		参加者氏名	
連絡担当者氏名	電話番号		

(振込月日： 月 日)

(一社) 日本クレーン協会 東海支部 行